

高松圏域

住み慣れた地域で自分らしい 暮らしを目指して

高松圏域では、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしの実現を目指し、精神障害者の地域移行・地域定着を推進するため、保健・医療・福祉関係者が協働で地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。

1 高松圏域の基礎情報

基本情報

市町村数（H29年5月末）	3市町		
人口（H29年5月1日推計）	451,035人		
精神科病院の数（H29年5月末）	6病院		
精神科病床数（H29年5月末）	1,454床		
入院精神障害者数 （H28年6月末）	3か月未満：190人（14.4%）		
	3か月以上1年未満：180人（13.5%）		
	1年以上：955人（72.1%）		
	うち65歳未満：408人		
	うち65歳以上：547人		
退院率（H28年6月末）	入院後3か月時点：56.4%		
	入院後6か月時点：75.2%		
	入院後1年時点：85.2%		
相談支援事業所数（H29年5月末）	基幹相談支援センター：0		
	一般相談事業所数：11		
	特定相談事業所数：23		
障害福祉サービスの利用状況 （H29年度）	地域移行支援サービス：0人		
	地域定着支援サービス：2人		
（自立支援）協議会の開催頻度（H28年）	（精神保健福祉部会）12回／年		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	障害保健福祉圏域	有・無	1カ所
	市町村	有・無	0カ所

※H29年〇月時点

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

香川県精神障害者地域移行・地域定着推進事業

（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業）

1) 地域移行・地域定着推進連携会議

保健・医療・福祉関係者により、圏域内の課題を共有し、住まいの確保、ピアサポートの活用、長期入院患者の地域移行に係る事業、地域移行関係職員研修に係る事業等について協議し、地域包括ケアシステム構築に向けた協議を行う。

2) ピアサポートの活用に係る事業

ピアサポーター養成研修の実施とともに、ピアサポートの活用推進の体制整備を図る。

3) 長期入院者の退院支援に係る事業

体験談プログラム、日中活動体験プログラム、生活訓練プログラムの実施により退院への意欲の喚起、地域生活のスムーズな移行を図る。

4) 地域包括ケアシステム構築状況の評価

精神科病院やグループホームから一人暮らし体験の仕組みの構築

5) 精神障害者の地域移行関係職員に対する研修

3 評価指標の設定状況

【香川県全体】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32
地域移行支援利用者数	0	4	6	7	8
ピアサポーター活動者数	9	8	13	15	15

【高松圏域】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32
地域移行支援利用者数	0	4	4	5	6
ピアサポーター活動者数	9	6	10	10	10

【設定理由（根拠）】

- ・地域移行支援利用者数－退院支援事業実施病院から1名以上利用申請する
- ・ピアサポーター活動者数－H28年度に養成したサポーターに加え、毎年度養成後に活動希望するサポーター数

4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

1 地域移行・地域定着推進連携会議

- ①地域包括ケアシステムの構築に向けた協議
- ②事業のワーキンググループ活動
 - 病院WG(退院支援プログラムの検討)
 - 地域包括WG(グループホーム体験利用ガイドライン検討)、
 - ピアサポーター活用WG(ピアサポーター活動体制の検討)、
 - 地域の事業所への普及啓発WG(スーパーバイザー派遣)

2 地域移行関係職員研修

- ①地域移行支援、地域定着支援の活用について
 - ・講師: 広域アドバイザー
 - ・対象: 地域移行・地域定着連携会議委員、圏域内精神科病院、行政担当者
- ②家族支援について
 - ・講師: 大学准教授
 - ・精神科病院職員
- ③スーパーバイザー派遣
 - ・障害福祉サービス事業所職員、民生委員

4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

3ピアサポーター養成講座の開催

- ・開催時期:7月～9月

4グループホーム体験利用のガイドライン作成

- ・既存のサービスでは利用できない事例の収集、利用できるためのガイドラインの検討

5ピアサポーター活動プロジェクト

- ・ピアサポーター活動を拡大していくための方策について検討

5 現時点での課題・悩み

- 高松圏域で実施している地域包括ケアシステム構築推進事業を他圏域に拡大していく取り組み方について。圏域により社会資源数、地域の支援事業者数も異なり、資源数などの少ない地域でどのように取り組んでいけばよいか。

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた 平成29年度の実施スケジュール

平成29年度の目標

1. ピアサポーターの活動体制が構築できる
2. 退院支援プログラム参加者の増加数及び地域相談支援利用実績の増加
3. 長期入院精神障害の地域での一人暮らしできる体制を構築する

時期(月)	実施内容	担当
H29年4月 ～	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業	・県障害福祉課、 高松圏域精神保健福祉部会
H29年7月	圏域内研修会①(地域包括ケア支援事業) ピアサポーター養成研修 ピアサポーター活動体制の検討(ピアサポータープロジェクト)	・県障害福祉課、 高松圏域精神保健福祉部会
H29年12月	県研修会②(地域包括ケア支援事業)	・県障害福祉課、 高松圏域精神保健福祉部会
H30年3月	香川県地域移行・地域定着支援事業運営協議会の開催	・県障害福祉課